

(別紙4(2))

事業所名: グループホームまごころ

目標達成計画

作成日: 令和5年3月16日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 | | | | | |
|----------|------|---|---|---|------------|
| 優先順位 | 項目番号 | 現状における問題点、課題 | 目標 | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 | 目標達成に要する期間 |
| 1 | 4 | 運営推進会議で書面会議を実施した場合であっても双方向性が求められることから、会議の議題に対する各委員会からの意見・要望・質問等とその意見等に対するホームの回答がわかるよう書面会議議事録(報告書)を残すことが望ましい。 | 今後も開かれたグループホームである為に、運営推進会議のメンバーの方の意見や要望を大切にしてお今後に生かせる取り組みを行っていく。 | 今後運営推進会議が書面会議となった時は、意見書を郵送し、意見、要望、質問があった場合は一連の流れを議事録に残し報告書を再度郵送する。 | 6ヶ月 |
| 2 | 10 | 入所時にホームの重要事項を説明する際には第三者(外部)評価の受審状況に関しても重要事項説明書に第三者(外部評価)評価実施の有無・実施した直近年月日・評価機関名称・開示状況を明記し、外部評価調査時に行う家族アンケートを利用した意見を汲み取る機会があることも含め説明することが望まれる。 | 新規入所時にご家族へ第三者(外部)評価の受審状況を説明して、家族アンケート「」により意見をくみ取る機会があることを説明し、安心して入所できる取り組みを行っていく。 | 重要事項説明書に第三者(外部評価)の評価実施の有無、実施した直近の年月日、評価機関名、開示状況を明記し、行政へ確認後に使用する。今後重要事項説明時ご家族へ上記の件と外部評価調査時に行う家族アンケートについても説明する。 | 12ヶ月 |
| 3 | | | | | ヶ月 |
| 4 | | | | | ヶ月 |
| 5 | | | | | ヶ月 |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。